

会員表彰(勤続賞・特別功労賞)および感謝状の贈呈が行われました

昨年引き続き、本年も定時総会の中で「会員表彰」が執り行われました。センターの会員として長年就業され、就業状況、ボランティア活動の状況および顧客の評価も優秀な会員の皆さんが、在籍10年、15年、20年の区分で勤続賞として表彰されるもので、本年の被表彰者は60名でした。特別功労賞では、センター事業の普及発展に特別に功績があったと認められ、他の模範となる会員で、3名以上の会員等により推薦された17名の皆さんが表彰を受けられました。また、本年は長く理事として、センター事業の発展に多大な貢献をされました高田求氏と(故)中村徹氏に、感謝の意をお示しするため感謝状が贈呈されました。

会員が会員を表彰する 大津市シルバーのカタチ



TAKE FREE MAGAZINE

公益社団法人
大津市シルバー人材センター

2024年
8月発行

発行・編集／大津市シルバー人材センター広報委員会
TEL:077-525-2528
〒520-0043 滋賀県大津市中央2丁目2-5 中央市民センター3F

勤続賞(10年)



当日ご参加された10名の皆さん

勤続賞(15年)



当日ご参加された13名の皆さん

勤続賞(20年)



当日ご参加された5名の皆さん

特別功労賞は、つながり
を大切に
する大津市
シルバー
独自の表彰
制度です。

特別功労賞



当日ご参加された14名の皆さん

感謝状贈呈



感謝状贈呈のお二人

受賞者の皆さん、
おめでとうございます。



Make 2nd Life 2024 入会説明会

入会説明会とミニイベントを開催します!!

令和6年10月19日(土)・20日(日)
ランチ大津京(二本松1-1)

手づくり市とワークショップの出店者を募集します♡
趣味や特技を披露して、ますます元気に、
豊かなセカンドライフを過ごしましょう!!

出店お申込み
経費の相談は
事務局まで

編集後記

今回は、大津市シルバー人材センター事業の大きな特色である「訪問介護事業」を取り上げた。2025年問題を持ち出すまでもなく、社会で高齢者を支える体制づくりは喫緊の課題だ。令和2年市町村別生命表によると、大津市民の平均寿命は男性が83.1歳で全国32位、女性も88.4歳で、全国上位だ。一方で、健康寿命(主観的指標)(日常生活に制限のない期間の平均)の県平均は、男性73.46歳、女性74.44歳となっている。誰もが、いくつになっても生き生きと元気に暮らしたいと願っている。そのお手伝いを会員の皆さんに担っていただいていることに誇りを感じるとともに、もっと多くの皆さんの参加が得られればと願っている。そういうシルバー会員の平均年齢は、令和5年度で男性が74.9歳、女性が73.7歳だ。シルバーは、紛れもなく、共に支え合う社会づくりの一翼を担っている。



表紙写真「想いをかたる～訪問介護にて～」
撮影場所 ある朝の利用者様宅
撮影者 広報委員 牧野良二

令和6年度定時総会を開催しました

令和6年5月29日（水）大津市生涯学習センターホールにおいて、令和6年度定時総会を開催しました。令和5年度事業報告案および令和5年度決算報告案が審議され、すべて原案のとおり議決されました。また、令和6年度事業計画や令和6年度収支予算など3件の報告事項が説明され、了承されました。

なお、任期満了に伴う新理事および新監事も選任されました。

当日、ご臨席賜りましたご来賓の皆さま、ご参会いただきました会員の皆さま、ご協力いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。

大変ありがとうございました。



会員表彰は裏面

大津市シルバー人材センターは 訪問介護事業の推進で 2025年問題に取り組みます

2025年問題とは



団塊の世代（1947年～1949年生まれ）の全員が75歳を迎え、後期高齢者人口が2,000万人を超えることで起きるとされる社会保障費の負担増と深刻な労働力不足などの問題のことで、特に、介護業界では約38万人もの人材が不足すると予測されています。

当センターの訪問介護のあゆみ

平成12年4月に介護保険法が施行され、新たな公的介護保険制度がスタートしたことに合わせ、当センターでも訪問介護事業を開始しました。

訪問介護事業への参入にあたっては、「福祉・家事援助サービス」就業会員に対しアンケートを実施した結果、賛成が多数であったことから、開始することができたと聞いています。

会員自らが、社会からの要請に応え、就業拡大を図る選択をされたことが、25年目のいまに繋がっています。



シルバー人材センター
訪問介護の実施状況

全国 1,341センター中 滋賀県内 19センター中

29センター

1センター

当センターのみ!!

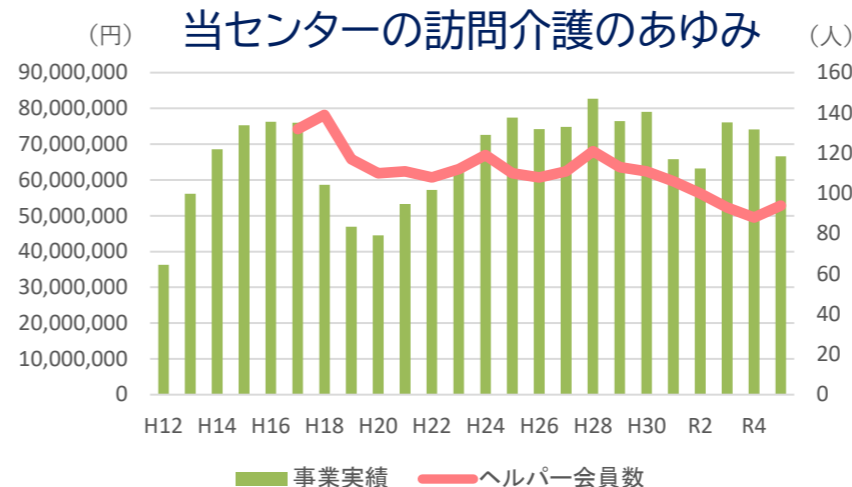


令和6年度・令和7年度役員紹介

敬称略・就任順

役職名	担当部会	役員氏名
理事長	—	拾井 道夫
副理事長	—	出路 武男
常務理事	—	山口 知之
理事	老ク連	岡村 敬市
理事	福祉部会	森川 中子
理事	総務部会	下村 力
理事	事業部会	陸口 正之
理事	事業部会	安土 吉昌
理事	事業部会	林 和廣
理事	総務部会	池田 幸雄
理事	総務部会	岡崎 一郎
理事	福祉部会	松井 瞳
理事	福祉部会	山口 平和
理事	事業部会	稲岡 隆司
理事	総務部会	金利 辰夫
監事	—	大橋 美智子
監事	—	谷敷 一臣

数字 De 見る



訪問介護事業の現状と課題

初年度36,263千円でスタートした事業実績は、介護保険法の一部改正の影響を受け、平成18年度から3年間は低迷しますが、その後は順調に実績を伸ばしていきました。しかしながら、平成28年度の82,720千円をピークに下降傾向となります。加算の見直し等で一時的な回復は見せるものの右肩上がりとは言えない状況です。

一方、ヘルパー会員数（就業実人員）は、平成17年度は132人でしたが、令和5年度は約30%落ち込み、94人まで減少している状況です。

超高齢社会で介護人材が不足する中、ますます増大する介護の要請に対し、**質と量の両面からしっかりお応えしていくとともに就業機会の拡大を図るため**、当センターにおいても、**ヘルパー会員の確保は最重要課題**と言えます。

2025年問題への取組み

人材不足がますます深刻化する介護業界で、介護が必要な方に丁寧で温かい介護を届けるため、大津市シルバー人材センターでは、**介護職員初任者研修の無料開催**で、**会員の資格取得を応援**することにより、介護人材の量的確保に努めます。また、資格取得後も、技術講習会や相談会の開催で、引続きヘルパー会員のケアに努めることにより、介護人材の質的確保に努めます。



介護職員初任者研修の開催

家事の経験が仕事になる
介護の経験も仕事になる

そのままのあなたで大丈夫
シルバーが資格取得を応援します!!

**女性活躍
主婦大歓迎!!**

**女性が活躍する訪問介護
あなたのチャレンジをきめ細かに応援します!!**

「ヘルパー会員として、就業しています。現役引退後、勧められるまま取得したヘルパー2級（現・介護職員初任者研修）の資格でこんなに長く仕事をする事になるとは思ってもみませんでした。家で大谷翔平選手を応援する時間も充実していますが、**まずは、一步!!** あなたも、ヘルパーはじめてみませんか!! いろんな出逢いが、**セカンドライフ**を豊かにしてくれます。」

表紙写真の廣瀬幸子さん
(入会 令和5年9月)

